

平成19年10月2日

=地域と保護者の皆様へ=

平成19年度 10月号

## 富士見中 学校だより

横浜市立富士見中学校  
校長 下川 秀樹

学校だより10月号が出来ました。今月号は副校長先生の「体育祭・写生会を終えて」という特集です。当日ご覧になれなかった方々にも当日の様子が手にとるように分かる内容ですのでご一読下さい。

月の替わりが秋の季節の訪れを知らせるようにめっきりと涼しくなりましたが、皆様方には益々ご清祥にてお過ごしのことと思います。

本校でも、去る9月22日に体育祭を、そして28日には写生会を終え夏休み明けの大きな行事を無事終了致しました。

これもひとえに保護者、地域の関係の方々のご理解・ご支援のおかげと感謝しております。

### <真剣な姿が感動を呼んだ第46回体育祭>

吹奏楽の演奏に合わせ整然とした中に熱気を感じさせる入場行進が行われ開会式が始まりました。

生徒会長の言葉と選手宣誓が力強く、そして全員体操が元気良く行われ、これから繰り広げられる演技の予感を感じさせました。



【力強い選手宣誓】

エール交換、徒競走、バラエティリレー等真剣な中にも微笑ましい姿が見られた種目が続き、学級対抗リレー、部活動リレーでは思わず手に力が入りました。



### 【全員体操の力強さ】

午後の第一番では富士見中 伝統の応援演技。この日のために約4ヶ月の期間3年生が自分たちで苦労してダンスを1から創り上げ、練習と改良を重ね、それを1、2年生に指導して教える中で更に改良を重ねて完成させた、まさに汗と涙の結晶と言っても過言ではないものです。



【紅組女子の応援演技】

この応援演技を1、2年生と3年生が協力して創りあげて行く過程で3年生はリーダーとして成長し、1、2年生は来年、再来年の自分たちの役割を感じ取り、富士見の伝統を伝え、受け継いでゆきます。

今年の応援演技も数多くのドラマを、その製作過程で生んだようでした。

### 【白組女子の応援演技】





【白組男子の応援演技】



【紅組男子の応援演技】



【力の限りの綱引き】

綱引き、玉入れ等、熱戦が繰り広げられ、体育祭の最後を飾る色別対抗リレーはさすが選抜選手だけあって迫力十分の競走が展開され、花を添えました。

閉会式の成績発表では優勝・準優勝に涙し、感動する姿が真剣さを物語ってすがすがしさを感じさせました。

この日、一日だけの行事ではなくここまでに来る取り組みの大きさ、大切さを子ども達は実感したことでしょう。



【感動の閉会式】

### < 好天に恵まれた写生会 >

9月28日 写生会が各学年一斉に行われました。

一年生は根岸の森林公園、二年生は山下公園で、三年生は大栈橋でそれぞれ好天の秋空の下行われました。

皆、各自思いおもいの風景に向かい熱心に写生に取り組みこの写生会で描かれた作品は11月3日の文化祭で一斉に体育館の壁面に展示される予定です。



【晴天に恵まれた写生会】

このほかに9月には生徒が関わりを持つ行事として、お三の宮日枝神社祭礼や、中区80周年記念行事「日本最古のガス灯展示」と80円ショップ、等が行われました。

地域の方々と触れあう行事でもあり、伝統行事などには積極的に生徒に呼びかけ参加するよう働きかけて行きたいと思います。

- ・ 10月9日・10日（火、水） 秋季休業にて6日～10日までが連休となります。
- ・ 10月20日（土）学区小学生授業体験（部活動体験）にて10月22日振替休日。
- ・ 10月29日（月）3年生保護者進路説明会 15：00～

10月の主な予定

- ※ なお、PTA合唱練習が10月5日、17日、24日に予定されていますが、開始時間がそれぞれ違いますので行事予定表を御覧ください。